

表彰に輝く

勲四等瑞宝章
教育功労賞

横田 正人先生

平成十五年度
硬組織生物学会賞

瀬田 弘順先生
秋田 昌彦先生

第四十五回天然有機化合物
討論会奨励賞
加来 裕人先生

平成十五年度
日本分析化学会功労賞
池田 早苗先生

四国E.V.ラリー2003
ロングディスタンス部門
未舗装道路走行部門
準優勝
樋口 彰 先生
山西 康弘先生

文学部
公開講演会

比較文化研究所(所長
石黒昭博文学部長)主催の
公開講演会(後援 さぬき
市教育委員会)が、平成十
五年十月十八日・二十五
日、十一月一日・二十九日、
十二月六日にわたり五回開
催された。

本講演会は、社会に開か
れた大学を目指す方針から
平成十三年度に始まり、今
年で三年目の開催となる。
今年度は、各回ごとに「共
通テーマ」を設けることで、
参加者が自らの関心に応じ
て参加しやすいように配慮
した。回を重ねることに参
加者数も増加し、地域社会

津山教授 シェナンドー大学卒業及び
全米音楽療法士試験に合格



本学音楽学部の津山祐子
教授は、二〇〇二年に米国
シェナンドー大学に留学
し、ローバッカー博士のも
とでアメリカの大学の音楽
療法学科卒業に必要な一〇
〇〇時間のインターンシッ
プを修め、卒業した。
また、二〇〇三年八月、

国家試験

第十七回管理栄
養士試験課程
合格者数全国1位

比較文化研究所(所長
石黒昭博文学部長)主催の
公開講演会(後援 さぬき
市教育委員会)が、平成十
五年十月十八日・二十五
日、十一月一日・二十九日、
十二月六日にわたり五回開
催された。

91%の好成績を残した。さ
らに合格者数においては全
国第一位の82名が合格をし
た。この結果は確立した教
育システムのもと情熱を燃
やして力を注ぎ込まれた先
生方、それを支援してくだ
さる保護者の皆様、またそ
れらに勉強強て応えた学生
達による努力の賜である。

好成績を収める

平成十五年度臨
床心理士資格試験
が行われ、本学が
政学研究科児童学
専攻「臨床心理学
コース」に多くの合
格者が誕生した。
臨床心理士資格
試験の全国合格平
均率は年々低下し

平成十五年度臨
床心理士資格試験
が行われ、本学が
政学研究科児童学
専攻「臨床心理学
コース」に多くの合
格者が誕生した。
臨床心理士資格
試験の全国合格平
均率は年々低下し

平成十五年度臨
床心理士資格試験
が行われ、本学が
政学研究科児童学
専攻「臨床心理学
コース」に多くの合
格者が誕生した。
臨床心理士資格
試験の全国合格平
均率は年々低下し

国際交流

- 薬学部
音楽学部
文学部

シェナンドー大学
(薬学部)

平成十五年十一月六日シ
ェナンドー大学から副学
長、薬学部の教授もふくめ
て五名の教授陣が本学薬学
部を訪問された。

茶カテキン類のガン予防効
果について、また浅川生葉
研究所長が苔類の成分研究
と薬について紹介をおこな
った。

シェナンドー大学の先生
方は大変興味を持ち、多く
の質問をされ大変和やかな
懇談であった。その後二十
一号館の施設、薬品分析学
教室、図書館、むらさきホ
ールを見学され、先生方は
一同にきれいで充実したキ
ャンパスに驚いておられた。
両校の友好親善にとつて
大変有意義な一日であつ

生たちには言うまでもな
く、学外の音楽療法関係者
から高い評価を受け、本学
の評価を高めることにつな
がっていると語るだろう。

平成十五年二月にはロー
バッカー客員教授が、本学
名誉博士号の称号を受けら
れ、シェナンドー大学音楽
学部長コリンズ博士、ロー
バッカー夫人の臨席のもと
、盛大かつ厳粛な式典が
挙行された。また、二〇〇
三年から本学の津山教授が
シェナンドー大学音楽療法
研究所のアドヴァイザーに
就任している。

授二名に引率された学生十
八名が香川キャンパスで研
修を受けた。

この計画には日本語教員
は、音楽療法教育・研究を
通して、ますます発展して
いる。

げたと思われる。
宿泊には寮のゲスト・ハ
ウスが当てられ、大変好評
で、快適に過ごせたよう
である。交換留学生を迎える
のは香川キャンパスにとつ
てはじめての経験であり、
最初は不安感もあったが、
全員の努力により意義深い
実りの多い交流となった。

また、自由時間は香川キ
ャンパスの学生との交流に
当てられ、共同テーマに取
り組み、成果をあげた。
お互い同じような年齢でも
あり、両大学の学生同士は
すぐ親しくなり、楽しそう
に志度町内を散策したり、
高松市まで出向いたり、
時間を惜しんで、友情の和
を結んでいた。

アメリカの音楽療法教育
を代表するシェナンドー大
学と姉妹校協定を結んで四
年目を迎えた。客員教授の
ローバッカー博士は、毎年
二回本学を訪れ、学生の指
導や学内外での音楽療法実
践等で活躍されている。学

昨年締結された香港大学
との交流協定により、十二
月七日から十九日ま
での二週間、香港大学の教
員らと交流した。

この計画には日本語教員
は、音楽療法教育・研究を
通して、ますます発展して
いる。

この計画には日本語教員
は、音楽療法教育・研究を
通して、ますます発展して
いる。

第46回定期演奏会
モギレフスキー氏の熱演に酔う

第四十六回定期演奏会が
平成十五年十一月二十九日
ルホール、三十日徳島校

「むらさきホール」の両ホ
ールで盛大に開催された。
今回で第四十六回を数え
る定期演奏会は、独奏者に
エリザベット王妃国際コン
クール優勝者のエフゲニ・
モギレフスキー氏(本学名
誉教授)を迎え、三大協奏
曲の一つ「チャイコフスキー
の「ピアノ協奏曲第一番」
が演奏された。



日本の教育の方向、指導
方針は戦前・戦中及び戦後
と大変換をした。
戦前・戦中は、戦争に勝
つためという目的に主導さ
れてきた。

戦後は、国の立場のあま
りにも大きな変化と、教育
に対する輸入知識のインパ
クトならびに自由選択肢の
多さに自ら惑乱し、迷走を
続けてきたと言ふべきであ
り、むしろ戦後教育政策は
失敗を繰り返してきたと言
つても過言ではない。

歴社会の創成。その結果と
しての受験産業による人間
性の喪失等は日本の教育を
本質的な破壊に導いている
と考えられる。これらは独
創性のある個性を潰し、人
間関係の大切さをなくし、
自分の頭で考える力をなく
させている。憂慮す
べきこと
で、これか
らの国際競
争社会で優
位を保つた
めには、独
創的発想の
人間、協調できる人間を作
る必要がある。

創的発想の
人間、協調できる人間を作
る必要がある。

「ゆとり教育」の提唱、
過度の受験競争・過度の学

「ゆとり教育」の提唱、
過度の受験競争・過度の学

「ゆとり教育」の提唱、
過度の受験競争・過度の学

「ゆとり教育」の提唱、
過度の受験競争・過度の学

「ゆとり教育」の提唱、
過度の受験競争・過度の学

二十一世紀の大学の使命

二十一世紀の社会をリード
するリーダーシップのある
人材に育てることが大切で
ある。

これからの日本は産・
学・官連携、人文科学系で
は社会・学・官連携とい
うことにより進められてい
くことになる。即ち、産は

点から二十一世紀に大躍進
しつつある産業界のハイテ
クノロジー、バイオテクノ
ロジーやナノテクノロジー
等に役に立つ人材が養成で
きているであろうか? 利
用できるアイデアを産に
対して創成・提供できてい

に国民の教育を企業と考
えてよいか? という問題が
ある。

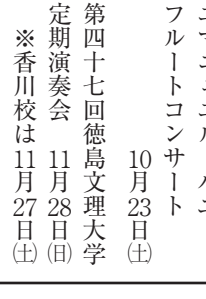
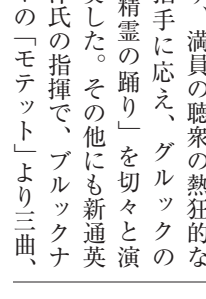
さて、徳島文理大学は以
上の二十一世紀の大学教育
の進むべき方向に向かって、
教育内容と組織を改組発展
させた日本で最初の私立大
学である。

先ず、教
員に若い現
役の学者を
多数招聘
し、産に役
立ち、産が
頼りにする

知的集団を組織すると共に、
学生への生き生きとしたイ
ンパクトを増加した。更に、
近代社会のニーズにこたえ
る人材を育成するために工
学部にも工学部を新設し、
両者共に平成十

知的集団を組織すると共に、
学生への生き生きとしたイ
ンパクトを増加した。更に、
近代社会のニーズにこたえ
る人材を育成するために工
学部にも工学部を新設し、
両者共に平成十

知的集団を組織すると共に、
学生への生き生きとしたイ
ンパクトを増加した。更に、
近代社会のニーズにこたえ
る人材を育成するために工
学部にも工学部を新設し、
両者共に平成十



- 7月23日(金) 7月23日(金)
7月30日(金) 8月3日(火)
9月25日(土)
10月23日(土)
11月28日(日)
11月27日(土)

- 7月23日(金) 7月23日(金)
7月30日(金) 8月3日(火)
9月25日(土)
10月23日(土)
11月28日(日)
11月27日(土)

- 7月23日(金) 7月23日(金)
7月30日(金) 8月3日(火)
9月25日(土)
10月23日(土)
11月28日(日)
11月27日(土)

- 7月23日(金) 7月23日(金)
7月30日(金) 8月3日(火)
9月25日(土)
10月23日(土)
11月28日(日)
11月27日(土)

- 7月23日(金) 7月23日(金)
7月30日(金) 8月3日(火)
9月25日(土)
10月23日(土)
11月28日(日)
11月27日(土)

- 7月23日(金) 7月23日(金)
7月30日(金) 8月3日(火)
9月25日(土)
10月23日(土)
11月28日(日)
11月27日(土)

- 7月23日(金) 7月23日(金)
7月30日(金) 8月3日(火)
9月25日(土)
10月23日(土)
11月28日(日)
11月27日(土)

- 7月23日(金) 7月23日(金)
7月30日(金) 8月3日(火)
9月25日(土)
10月23日(土)
11月28日(日)
11月27日(土)

- 7月23日(金) 7月23日(金)
7月30日(金) 8月3日(火)
9月25日(土)
10月23日(土)
11月28日(日)
11月27日(土)

- 7月23日(金) 7月23日(金)
7月30日(金) 8月3日(火)
9月25日(土)
10月23日(土)
11月28日(日)
11月27日(土)

- 7月23日(金) 7月23日(金)
7月30日(金) 8月3日(火)
9月25日(土)
10月23日(土)
11月28日(日)
11月27日(土)

積極的行動で勝利!

平成十五年度の就職戦線は、厳しい経済事情を反映して企業の採用意欲は乏しく、採用予定のある企業でも「厳選採用」必要最小限の人数のみ確保」というスタンスをとるところが多く例年にもまして厳しい状況でした。

さらに、企業の採用は、早期化・長期化・多様化の傾向をいっそう強く、学生にとって大変厳しいものでした。

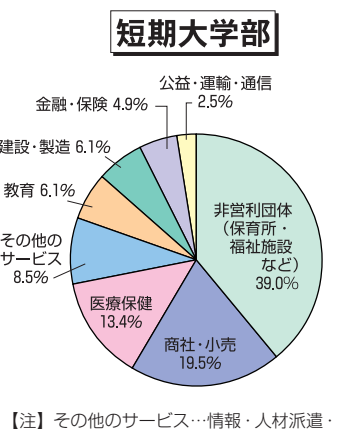
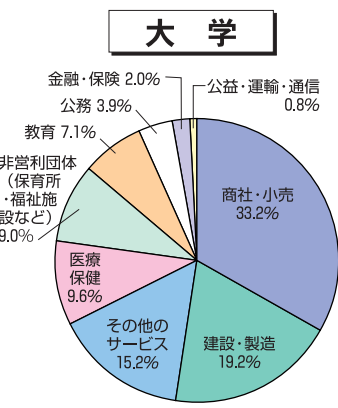
しかし、厳しい就職戦線とはいえ、早期の内定や複数の内定を得た学生もあり、早い時期から就職意識

を持ち、積極的に行動した学生は、おのずと良い成果が得られています。

本年の景気はようやく最悪期を脱し、緩やかな回復局面に入り始めたという一部報じられていますが、雇用に反映するのは先のことです。依然厳しい状況が続くものと思えます。

このような厳しい就職戦線を勝ち抜くためには、「就職に対する意識と目標を早く明確にする」「積極的にねばり強く行動する」ことで、しっかりと自己分析を

行い、多くの情報を収集し企業研究をすることが大切です。また、会社訪問やガイダンスに積極的に参加し、会社の仕事の内容や雰囲気を感じ取ることも、この機会に自己PRを行い「この学生は当社に必要な人材」と強く印象づけることが大切です。有名・大企業のみこだわってはいけません。中小企業の中にも内容のよい企業がたくさんあります。自分の希望に固執せず、職業選択の幅を広げて活動し、たとえ失敗してもそれにくじけず、根気強く活動を進めれば必ず希望は達成されると思います。



【注】その他のサービス…情報・人材派遣・リース・ホテルなど。

徳島ビジネスチャレンジメッセ出場

工学部 ●健康科学研究所 ●家政学部生活環境情報学科

四国の新しいビジネスの取り組みを発信する地方都市としては最大の大会「徳島ビジネスチャレンジメッセ」に本学工学部、家政学部生活環境情報学科、健康科学研究所が出展した。本学の最新技術を披露する絶好の機会であり大会も大反響であった。

新しい事業の種を探す姿も目についた。新型モーターの動作デモンストラーション(徳島ビジネスチャレンジメッセの一部)に参加した。この競技会は大学と高専の学生を対象に、アイデアと技術の具現化(創造性)、チームワーク(協調性)、アピール(プレゼンテーション)を「ものづくり(ロボット製作)」を通じて養うことを目的とし、さらに大学と高専の連携強化や技術的な交流が一層活発に行われるよう毎年開催されている。

第三回大会(SMART2002) 18チーム参加)ライト級での技術賞受賞に引き続き、第四回大会(SMART2003) 18チーム参加)でも決勝戦に3チームが進出、1チームはベスト4の成績で技術賞を受賞した。他校からの評価も上々で、学習効果も十分にあったと考えられる。今後、卒業研究生の益々の努力を期待したい。

徳島ビジネスチャレンジメッセ参加(工学部)

工学部は会場一角に三間のブースを借り、展示を行った。展示内容は、平成十六年度新学科「ナノ物質工学」の紹介パネルを中心に、十枚の研究紹介パネルとモニターを用いた新モーターの動作デモであった。

景気の冷え込みが続き、三日間の会期中、メッセ全体の来場者数は多くはなかったが、関西のベンチャーキャピタリストなど、

自律型移動ロボット(生活環境情報学科)

平成十四年度の卒業研究から自律型移動ロボットの製作を始めた。その成果を発表する手段として、四国移動型&自律型ロボット

就職部では、就職に関する多くの資料や学生専用のパソコンを設置し、みなさんの就職活動に総力をあげて支援できる体制を整えています。気軽に訪問し就職部を十分活用してください。

海外研修

カナダ ●ヨーロッパ

本学では毎年夏期と春期にカナダの姉妹校ランガラ大学で英語研修を実施している。研修期間は二十四日間(午前中はランガラ大学教授による教室での授業、午後は課外活動(街頭インタビュー等)で現地の人々と交流を行っている。厳選されたカナダ人家庭でのホ

ヨーロッパ芸術研修

本学で毎年開催しているヨーロッパ芸術研修は大変人気を博している。歴史と伝統を大切にするヨーロッパは、古いものを壊し、新しいものを追いつめる現代日本の社会と対照的である。明治から急速に進んだ日本の近代化はヨーロッパに学び、今日の繁栄を築いてきた。音楽、絵画、彫刻、建築など様々な芸術が、ヨーロッパの人々の生活の中にとけ込んでいる。その伝統と確かな様式や調和の美しさを感得し、今一度じっくりと自分自身の生き方を考えることが出来るのがこの研修である。学生時代には是非参加して体験してもらいたいものである。

コースはウィーン、ザルツカマーグート、ザルツブルグ、ベネチア、フィレンツェ、ローマ、パリ

十二月十六日出発
十二月二十九日帰国

地域ビジネス「特別講義」

短期大学部地域ビジネス情報科ではビジネスの真髄を知る術はその道の先達に学ぶことが最良であると考える。学外より経営者の皆さんを講師としてお招きし、「特別講義」を昨年度より行っている。

お招きする企業経営者の皆さんは自ら事業を創業した人、会社の重要地位に就く人など、さまざまであるが、会社への愛着、経営への情熱はさまざまである。その上、説明上手で、聴講する学生は全員最後まで耳を傾けている。昨年末までに講義をお願



▲「特別講義」の風景

「おどろのくに」第二回記念公演

「おどろのくに」は保育科一年が「児童文化」の発表の場として行っている行事である。年々増えてくる保育所や幼稚園が増えたため二回に分けアカンサスホールで行っている。

プログラムは、ハンドベル、影絵、ミュージカル、

英語スピーチコンテスト

平成七年に第一回大会をスタートさせた英語弁論大会も本年で十回目となる。本年は五月二十八日(金)香川キャンパスの村崎サイメモリアルホールで行われる。今年のメインテーマは「夢」。この大きなテーマに沿って自分のテーマを決め、持ち時間は一人五分程度で日頃鍛えた腕前が競われる。本学の英語教員が構成、内容、発表力などが厳正に審査し、最優秀者は今夏実施されるカナダ英語研修(平成十六年七月十七日~八月九日)に招待される。約一ヶ月間カナダ家庭でホームステイを体験しながら姉妹校ランガラ大学で研修を受けることができる。

本年も多数の参加が期待される。青春時代の思い出

編入学の道

本学には、短期大学等から大学三年次へ編入する制度があります。「もつと知識や技術を追求したい」「新分野でさらなる向上をめざしたい」などの夢や希望を持つみなさんのために設けられた道が、編入学制度です。

編入学の選択肢

平成十七年度の編入学試験期日は、次のとおりです。

ウィーン留学を終えて、もう六ヶ月が過ぎました。今でもバーデンでの二週間の生活を、よく思い出します。バーデンは、ウィーンから電車で二十分くらい離れたのどかな街です。夏は涼しく過ごしやすい気候でした。そこでの二週間の講習会は、大変実りのある毎日でした。言葉が不十分な私に

昨年、十六園、述べ七百三十二名の子どもたちを招待し、記念すべき第二十回を開催することができました。二日とも満席状態で、口コミで「来年はうちも呼んで欲しい」という園が増えているのが嬉しい悩みである。

プログラムは、ハンドベル、影絵、ミュージカル、

プログラムを通して国際交流を図っている。なお、研修には本学教員が同行し現地スタッフとの連携体制が整っているため学生は安心して参加することが出来る。

本年も英語スピーチコンテストの最優秀者がこの研修に招待される予定である。

今年度の研修は次の通り

夏期 平成十六年
七月十七日~八月九日

「夢」。この大きなテーマに沿って自分のテーマを決め、持ち時間は一人五分程度で日頃鍛えた腕前が競われる。本学の英語教員が構成、内容、発表力などが厳正に審査し、最優秀者は今夏実施されるカナダ英語研修(平成十六年七月十七日~八月九日)に招待される。約一ヶ月間カナダ家庭でホームステイを体験しながら姉妹校ランガラ大学で研修を受けることができる。

本年も多数の参加が期待される。青春時代の思い出

飛躍と挑戦 プラス2年

本学には、短期大学等から大学三年次へ編入する制度があります。「もつと知識や技術を追求したい」「新分野でさらなる向上をめざしたい」などの夢や希望を持つみなさんのために設けられた道が、編入学制度です。

編入学の選択肢

平成十七年度の編入学試験期日は、次のとおりです。

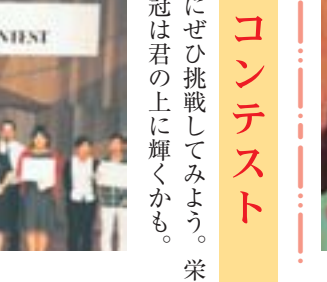
ウィーン留学を終えて、もう六ヶ月が過ぎました。今でもバーデンでの二週間の生活を、よく思い出します。バーデンは、ウィーンから電車で二十分くらい離れたのどかな街です。夏は涼しく過ごしやすい気候でした。そこでの二週間の講習会は、大変実りのある毎日でした。言葉が不十分な私に

ウィーン留学を終えて、もう六ヶ月が過ぎました。今でもバーデンでの二週間の生活を、よく思い出します。バーデンは、ウィーンから電車で二十分くらい離れたのどかな街です。夏は涼しく過ごしやすい気候でした。そこでの二週間の講習会は、大変実りのある毎日でした。言葉が不十分な私に

ウィーン留学を終えて、もう六ヶ月が過ぎました。今でもバーデンでの二週間の生活を、よく思い出します。バーデンは、ウィーンから電車で二十分くらい離れたのどかな街です。夏は涼しく過ごしやすい気候でした。そこでの二週間の講習会は、大変実りのある毎日でした。言葉が不十分な私に



▲ミュージカルの一場面



▲コンテストの出場者と審査員



▲掲示板を見る学生

入学生の皆さんへ

キャンパスガイド

学園生活を有意義に過ごすために

「キャンパスガイド」(以下ガイド)には、あなたが学園生活を有意義に過ごすために必要な事柄がすべて収められています。高等学校では、学校からの説明や連絡は、集会やホームルームなどを通して直接伝えられますが、大学ではすべてこの「ガイド」と「掲示板」で行います。

したがって、この「ガイド」の全てを目を通し、十分周知しておいてください。まず、「目次」を見ることができ、どこにどんなことが掲載されているかの概要がわかります。

つぎに、学園生活全体の流れについては「年間主要行事予定表」、学園内の生活のルールや諸手続きなどについては「学生生活」、卒業や資格取得に必要な授業科目と単位、授業における履修手に

「キャンパスガイド」(以下ガイド)には、あなたが学園生活を有意義に過ごすために必要な事柄がすべて収められています。高等学校では、学校からの説明や連絡は、集会やホームルームなどを通して直接伝えられますが、大学ではすべてこの「ガイド」と「掲示板」で行います。

したがって、この「ガイド」の全てを目を通し、十分周知しておいてください。まず、「目次」を見ることができ、どこにどんなことが掲載されているかの概要がわかります。

つぎに、学園生活全体の流れについては「年間主要行事予定表」、学園内の生活のルールや諸手続きなどについては「学生生活」、卒業や資格取得に必要な授業科目と単位、授業における履修手に

本学には、短期大学等から大学三年次へ編入する制度があります。「もつと知識や技術を追求したい」「新分野でさらなる向上をめざしたい」などの夢や希望を持つみなさんのために設けられた道が、編入学制度です。

編入学の選択肢

平成十七年度の編入学試験期日は、次のとおりです。

ウィーン留学を終えて、もう六ヶ月が過ぎました。今でもバーデンでの二週間の生活を、よく思い出します。バーデンは、ウィーンから電車で二十分くらい離れたのどかな街です。夏は涼しく過ごしやすい気候でした。そこでの二週間の講習会は、大変実りのある毎日でした。言葉が不十分な私に

ウィーン留学を終えて、もう六ヶ月が過ぎました。今でもバーデンでの二週間の生活を、よく思い出します。バーデンは、ウィーンから電車で二十分くらい離れたのどかな街です。夏は涼しく過ごしやすい気候でした。そこでの二週間の講習会は、大変実りのある毎日でした。言葉が不十分な私に

ウィーン留学を終えて、もう六ヶ月が過ぎました。今でもバーデンでの二週間の生活を、よく思い出します。バーデンは、ウィーンから電車で二十分くらい離れたのどかな街です。夏は涼しく過ごしやすい気候でした。そこでの二週間の講習会は、大変実りのある毎日でした。言葉が不十分な私に

ウィーン留学体験記(長期)

音楽学部専攻科 板東宏美

私は徳島文理大学から、交換留学というまとまらなチャンネルをいただき、平成十五年十月から一年間、ウィーン国立音楽大

学正規学生として勉強してきます。クラシック音楽が生まれたウィーンでの生活を通じて、音楽・人生・愛など様々なことについて、ウィーンの人々の考えや思いなどを知ることが出来ます。

このチャンネルを与えてくださった大学に感謝しつつ、今後残された月日を大切に過ごしたいと思います。

ウィーン留学体験記

音楽学部3年 平尾綾子

ウィーン留学を終えて、もう六ヶ月が過ぎました。今でもバーデンでの二週間の生活を、よく思い出します。バーデンは、ウィーンから電車で二十分くらい離れたのどかな街です。夏は涼しく過ごしやすい気候でした。そこでの二週間の講習会は、大変実りのある毎日でした。言葉が不十分な私に

—平成15年度—

クラブ・サークル結果

徳島校

●バレーボール(女子部)
・西日本大学5学選抜対抗戦に藤本なつみ、西山裕子、村本真知子 出場

●弓道部
・全日本選手権大会出場(女子部)
・中国国学生弓道選手権大会第四位(全国大会出場)

●準硬式野球部
・秋季四国大会 優勝

●陸上部
・四国駅伝徳島選抜 優勝
・中村健(徳島選抜で出場)

●香川校

●剣道部
・第50回中四国学生剣道選手権大会出場ベスト16
・第51回全日本学生剣道選手権大会出場 谷口友哉

「ニライカナイ」同好会

沖縄県人会が昨年エイサーを学園祭で行いました。大学や保護者を中心に多くの方々も認めていただき、平成十五年度から徳島文理大学のエイサー団体「ニライカナイ」としてサークル活動することになりました。大学からはすばらしい用具を購入していただき、メンバーは燃えています。



▲山城祭でのエイサー踊り

現在は大学祭でエイサー踊りを発表することが一番の目標ですが、平成十六年度からは徳島で行われるイベントにも参加し活動を拡げていくつもりです。

サークル名「ニライカナイ」とは、沖縄の先祖の方々が空想の中で信じる海

文理大生も多数参加 ねりんピック ボランティア

昨年の十月十八日(土)から二十一日(火)までの四日間、徳島市を中心に第十六回全国健康福祉祭(ねりんピック)徳島二〇〇三が開催され、

音楽・体育功労賞

音楽学部功労賞
井上久美子(四年)
弦楽器部門(チェロ)
大学一般の部 第一位

体育功労賞
バスケットボール部(女子)
岸上 美穂(家政学部)
古木 涼子(家政学部)
中道 早紀(家政学部)
●バレーボール部(女子)
藤本なつみ(家政学部)
小出 麻央(家政学部)
公文 景子(家政学部)

村崎凡人賞

文学部日本文学科 島崎 怜奈



硬式テニス部 (香川校)

昨年末、オムニコートに改修されて、安全で快適な練習をしています。年間、四国インカレ、中・四国王座戦、中・四国選手権大会等各種大会に積極的に参加しています。

ここで、普段の部活動を紹介します。現在の部員は、高校からやっていた人もいます。経験の有無に関わらず、本当にテニスはお勧めです。やっている内に、私たちが夢中にさせるので、不思議ですね。これぞ

た。四十を超える交流大会や協賛イベントが県下一円で開催され、全国各地から一万に近い選手が集まった。ボランティアも延二千名近くにはなったが、本学も二百三十名余りの学生が大会ボランティアとして参加した。学生たちは事前研修を受けた後、アスリートくしまを中心に受付案内・競技補助・アンケート調査などに積極的に取り組んだ。学生たちは、選手の方々との触れあいの楽しさや大会成功の一助になった喜びなどを実感したようである。今後も多くの学生がボランティアに参加してほしいものである。



▶ボランティア活動風景

四国EVラリー 2003 準優勝

徳島文理大学工学部 樋口 彰

平成十五年八月、徳島で行われた「四国EVラリー2003」に、徳島文理大学工学部は樋口研、山西研、株式会社タダノの有志からなるチームを結成して電動二輪車部門で参加した。一般道路をコース図通りに走行し、チェックポイント



▲四国EVラリー表彰式

山城祭(徳島校)

第三十九回山城祭は「Thanks」をテーマとして開催された。このテーマは山城祭に協力して頂いた方々に心から感謝の意を込めて決められたものである。例年同様、オープンキャンパスも同時に開催され、昨年と同様野外ステージも設置した。ここでは、「嘉門達夫」の野外ライブに加え、各クラブ・サークル・同好会・県人会さらに大学祭実行委員会によって企画された催し物が実行に移された。

2003年 大学祭

平成15年10月24日～26日

杏樹祭(香川校)

第十八回杏樹祭は「Break Through」を突破する・大発見するをテーマとし、新しいことを実行し様々な方からの協力のもと、大成功を収めることができた。屋外ステージでは、今年初のマジックショーで観客を驚かせ拍手が鳴り響き、また、メインイベントである「ビックイズ」と「天津」によるお笑いライブでは、



▲体験授業風景

今年も、オープンキャンパスを「夢へ キャンパス 鑑定団」と銘打って、6月19日(土)、7月17日(土)、8月28日(日)、10月30日(日)、31日(日)の四回五日間の日程で開催する。毎年延べ千人を超える高校生や保護者などの参加者が、本学の研究・教育内容や施設設備を自分の目で見て肌で感じて鑑定する。徳島・香川の両キャンパス

オープンキャンパス開催

「体験学習コーナー」や「体感学習コーナー」を設け、大学概況や入試・就職状況などの説明を受けたり、模擬授業や実験・実習などで大学生活が疑似体験できる。その他「施設見学」や「学食体験」など様々な体験も用意している。



美濃 智博 家政学部児童学科

幼い時からの夢は、小学校の先生になることでした。ですから、埼玉県の教員採用試験に合格した時

これからみなさんは、自分のしたいことを見つけ活動していく中で様々な経験を積んでいくことだと思います。そうした経験は自分を成長させ、新たな一歩を踏み出すチャンスになるはず。諦めず活動すれば必ず成功すると信じてこれからの就職活動を頑張ってください。



森崎 泰至 薬学部衛生薬学科

強い意志で

は、大学生活の努力した結果を出せ夢を果たせたと、誇りに思えました。大学生活は、自由に使える時間が多くあります。私はその時間でいろいろなことを体験し、人の意見を聞き、人の良いところを吸収し、自分を鍛えることに使いました。これが、自分の人間の成長の一つと想ったからです。

長期に渡りくじけずに活動を継続できたのは、大学の先生方や家族の支えがあったからこそだと確信しています。人生の先輩方に助言をして頂き、常に自分を軌道修正しながら活動を進めてください。みなさんが納得いく活動をされるよう心からお祈りしています。



▲屋外ステージでのイベント



▲山城祭での模擬店

先輩からのアドバイス

今春から旭食品株式会社に入社することになりました。採用試験を受けた前に会社を訪問させていただき、社内の雰囲気や仕事の内容などを詳しく見聞し、試験を受けることを決めました。

短期大学部商科 松山 恵

納得のいく活動を 文学部 コミュニケーション学科 川口 典子



私は株式会社S T N E T から内定をいただくことができました。就職について、みなさんも強い意志を持って、失敗にめげずに頑張ってください。

有意義な大学生活

美濃 智博 家政学部児童学科

本格的な企業の選考会は四月から開催されたため、それまでの約五ヶ月間は就職活動の準備期間として時間を費やしました。

今更に見えなかった自分を見つけていくことができた。これからみなさんは、自分のしたいことを見つけ活動していく中で様々な経験を積んでいくことだと思います。そうした経験は自分を成長させ、新たな一歩を踏み出すチャンスになるはず。諦めず活動すれば必ず成功すると信じてこれからの就職活動を頑張ってください。